

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社プレパレーション

② 施設・事業所情報

名称：大和深見台雲母保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：代表取締役 村越 秀男	定員（利用人数）： 60名	
所在地：神奈川県大和市深見台一丁目7番2号		
TEL：046-200-5935	ホームページ：https://www.kirara-hoikuen.com/about/hoikuen/yamatofukamidai/	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 2019年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社モード・プランニング・ジャパン		
職員数	常勤職員： 18名 非常勤職員 0名	
専門職員	（専門職の名称） 名	保育士 13名
		管理栄養士 3名
施設・設備の概要	（居室数）	（設備等）
	保育室 5	子どもトイレ 9
	遊戯室	大人トイレ 2
	更衣室 1	園庭 有(○) 無()
	事務室 1	その他 誰でもトイレ 1
	調乳室 1	

③ 理念・基本方針

みんな違って、みんな良い
～虹色に輝く深見台っ子～

一人ひとり違っていい。
一人ひとりの個性はとても素晴らしい。
豊かにのびのびと、その子らしく育ててほしいと願っています。
お互いを尊重し合い、優しい心で寄り添える。そんな気持ちを大切にしていきます。
一人ひとりの輝きが一つになった時、虹のように素敵なものになるでしょう。
一人ひとりの伸びる力を子どもたちと一緒に育てていきます。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

1、健康な心と身体を育む
雲母保育園では以下の保育方針を定めて園運営をしています。
「健康な心と身体を育む」
具体的には、子どもの最善の利益を追求し、将来の自己実現へ向けた基礎を培う。家庭及び地域との信頼関係を築きながら、保護者が自ら子育てをする力を発揮できるように支援するという姿勢を全体的な計画に定めています。

保育目標として以下の子ども像を掲げています。

「自らの心と身体の健康を大切にできる子ども」

「まわりの人々の思いに気づき、社会の一員としての生活を目指せる子ども」

「自ら考えたことを表現し、様々な人と親しみをもって関わり合おうとする子ども」

「主体的な意思に基づいて行動し、探究心をもって考えられる子ども」

2、食育

「食との出会いから心身ともに健康で豊かな人を育てる」をスローガンに食育に取り組んでいます。

管理栄養士・栄養士を2名以上配置し、毎月テーマを決めて展開されるサイクルメニューではない園独自献立、毎日園で調理される給食、きめ細やかな離乳食対応などで安心安全だけでなく楽しみになるような給食の提供を行っています。

日々の保育の中でも栽培活動やクッキング保育、「先生」のひとりである管理栄養士・栄養士との関りが子どもたちの食への関心を培う機会となっています。

毎月の給食だよりでの情報提供や、年に2回姉妹園と合同での食の祭典「給食フェア」は子ども達だけでなく保護者の皆さまからも好評いただいています。

3、きらら教室

きらら教室では、パズルやぬりえから言語やさんすうまで、様々なプログラムを通して生活に必要な能力を身につける活動を行います。

言語やさんすうと言ってもむずかしいことを勉強するというものではありません。丸暗記や機械的な学習ではなく、工夫や発見・感じたことを言葉や形にすることで考える力を養います。

保育士とじっくり向き合い、一人ひとりの成長を見守り援助します。楽しみながら集中して考えるため、基礎力・理解力・学習に対する意欲が育ちます。

4、保護者の方々との連携

雲母保育園では園と保護者の方々とのコミュニケーション・信頼関係構築を大切に考えております。毎日お迎えの際に5分間お時間を頂戴し、職員とじっくりお話をさせて頂くことをお願いしています。また年2回以上の個人面談、年3回の保護者会や行事、毎日の連絡ノート・栄養ノートを通し連携を密にとっていきたいと考えております。また、園で行う様々な行事には保護者の方々のご協力が必要です。

5、安全管理

安全計画の策定、定期的な防犯防災訓練の実施、危険箇所をピックアップしたお散歩マップの作成など、日ごろより安全面に関しては細心の注意を払っておりますが、当園では万一の時に備えてセコムセキュリティシステムを導入しております。職員不在時の園内への不審者侵入時や職員による非常ボタンでの要請により、すぐさま警備員が駆けつけるようになっています。

カメラ付インターホンの設置、職員は生体認証での入退出管理を行うなど、徹底した安全対策を実施しており、安心してご利用いただけます。

6、アレルギーへの対応

食物アレルギーに関しては対応マニュアルを整備しており、医師の指示に基づいてアレルギー除去の給食の提供や、アレルギーへの接触に配慮した環境整備を行います。

専門知識をもった管理栄養士・栄養士がご相談も承ります。

園内環境としても日頃より清潔を保ちアレルギーの除去につとめております。毎日の清掃はもちろんのこと、おもちゃは毎日洗浄し、消毒を行っています。シックハウ

ス症候群などの原因となる化学物質（※）は一切使用しておりませんのでご安心下さい。（※ホルムアルデヒド・アセトアルデヒド・トルエン・キシレン・スチレン等）

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年7月1日（契約日） ～ 2023年 12月 22日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	0回（ 年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

- ・組織的に運営の連携が図れています

本社では職員の質の向上を図るために、キャリアパス体制を明確にしています。職種別に、保育士・栄養士・看護師と求められる職員像を明確にしており、役割が明確になっています。さらに、施設長キャリアパスを設けており、リーダー施設長は「マネジメント」や「規定類の取扱い」など十分理解しています。リーダー施設長は、エリアの姉妹園を巡回訪問しており、施設長は園の運営に関することや、保育現場に即した助言・課題解決に向けた取り組みなど気軽に相談できる体制になっています。また、本社からも定期的に巡回指導があり、コンプライアンスや保育の質の向上に向けて組織的に運営の連携が図れています。

- ・食べる意欲を育むため、園をあげて食育に取り組んでいます

栄養士も保育補助として保育に参加し、園児の発育や健康状態を把握しています。その上で毎月テーマを設け、食事が楽しくなるような献立を作成しています。年に2回実施している「給食フェア」は、園児だけでなく保護者も楽しめるような「食の祭典」と位置づけ、保護者と一緒に創り上げる行事となっています。保育者は食育計画を作成し、園児が食に関する豊かな経験ができるよう、夏野菜の栽培や収穫、クッキングなどを積極的に行っています。保護者のアンケートでも、9割近い方が、提供される食事やおやつを評価しています。

- ・職員の計画的な採用と育成が期待されます

本社が、主導となって職員採用を実施しておりますが、今年度から全系列園の入口に求人ポスターを掲示し求人活動に取り組んでいます。本社では、採用方針が確立しており、職員の配置は自宅から1時間以内に通勤できる保育園と定めるなど、職員の働きやすい環境を整備しています。本社では、職員の確保が年々難しくなっていますが、人材確保と定着を目的に取り組んでいます。本社は、職員のキャリアパス体制を明確にしており、採用後の人材育成に関しても一人ひとりの意向に沿ったものとしており、職員の定着へと繋がることを期待します。

- ・園児の園生活の様子や保育内容について、より具体的な説明が求められています

送迎時の5分間対応や懇談会、個人面談、連絡帳など、様々な機会をとらえて子ども様子を伝えるよう努めています。一方、保護者の送迎が多い時間帯や保育者の伝え方によっては、保護者が本当に聞きたい内容が正確に伝わらないという可能性もあります。その日に行った活動だけでなく、活動のねらいや保育者の願い、子ども同士の喧嘩が起きた時は、保育者がどのように関りどう解決したのか等、日々、具体的にお知らせすることで、保護者にも保育が見えてきます。

保護者が園内に入らず、園内を観る機会が少ない分、より詳しい説明や周知の方法を検討されることが望まれます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

この度、第三者評価を受審し、これまでの園運営を客観的に振り返る事が出来ました。園運営や保育などで改善・向上してきたことでの評価、また改善の必要な個所を具体的に示して頂けることにより、保育者のモチベーションのアップや今後の課題への取り組み方が明白になりました。この結果をしっかりと受け止め、今後更に良い園となるよう、職員一同で検討し、取り組んで参ります。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり